

# 委員会の動き

## 総務委員会

伊予市公益法人等への職員  
の派遣等に関する条例の一部  
を改正する条例について、市  
内の公益法人を尋ねたところ、  
社団法人・財団法人として、  
医師会・浄化槽管理センター・  
電気保安協会等、政令では、  
農協・漁協・商工会議所・森  
林組合・その他NPO法人等、  
株式会社のうち市が出資して  
いる第三セクターがすべて含  
まれるとの答弁であった。

eLTAx（エルタックス・  
地方税ポータルシステム）導  
入の際、セキュリティ面の問  
題を尋ねたところ、eLTA  
xは一般の通信網ではなく、  
各自治体を専用回線でつなぐ  
ため、セキュリティは保たれ  
るとの答弁であった。

住民税還付金の内容を尋ね  
たところ、平成十八年分に所  
得税がかかっていた方で、出  
産や病気で休職したり、営業  
業績が悪化して、十九年分の  
所得税がゼロになった人に、  
税源移譲に伴い増額となった  
十九年度分の住民税相当額を

還付するものであるとの答弁  
であった。

防火水槽給水バルブの修繕  
は、必要に応じて毎年行うべ  
きではないかと尋ねたところ、  
バルブの交換等は職員ででき  
るところは行っているが、今  
後は年次計画を立て、当初予  
算に余裕をもって実施する  
との答弁であった。

## 民生文教委員会

おおひら保育所建設用地取  
得費の質疑で、完成時期は平  
成二十一年度当初予算に建築  
予算を計上し、工期は七、八  
カ月かかると予想し、二十一  
年度中には新園舎に移転した  
いとの答弁があった。

また、将来同じ敷地に別棟  
での児童クラブの建設を検討  
し、建物の位置は、おおひら  
保育所建築設計に合わせて明  
確にするとの答弁があった。  
翠小学校エコ改修事業の完  
成年度と、雨水タンクを地表  
に設置するが、防火水槽を兼  
ねたものにすべきではないか  
との質疑に対し、本体の完成  
は、二十二年二月を想定、雨  
水タンクは、今後設計業者と  
協議する旨の答弁があった。  
また、木造校舎として全国

的にも価値のある翠小学校を  
ホームページ等で全国に発信  
し、反響が返ってくる等、児  
童数の増加、ひいては地域の  
活性化につながるよう、今後  
一層の検討を要望した。  
学校給食センター基本設計  
等業務委託料は、建設予定地  
の買取の際、税の控除を受け  
るため県の認定を受ける必要  
があるためのものであると、  
大平地区の図面を提示のうえ  
説明を受けた。本会議でも、  
予定地が変更になっても対応  
できるか等論議がなされてお  
り、基本設計で事業認定を得  
るためには土地の確定は必要  
であると考えるが、再度確認  
したところ、分筆等により多  
少の増減はあるが、提示した  
大平地区の五千五百平方メートル  
の用地で基本設計を行いたい  
との答弁があった。

## 産業建設委員会

伊予市都市総合文化施設条  
例の一部を改正する条例につ  
いて、利用料金の設定はどの  
ようになっていくかと尋ねた

ところ、この条例の利用料金  
は、あくまでも最高限度額を  
規定しているものであり、実  
際の料金は、改めて指定管理  
者から利用料金の承認願いが  
市に提出され、審議して承認  
されたものが実際の利用料金  
になるとの答弁があった。  
なお、市と指定管理者との  
協定で、必要最小限の報告は、  
やらなければならぬが、基  
本的に経営には、行政が関与  
せず、民間に任せようが、  
よりよい結果が生まれると考  
えるので、必要な項目を絞り  
込み、指定管理者に自由な営  
業活動ができるよう要望した。  
がけ崩れ防災対策工事請負  
費について、がけ崩れ危険箇  
所を市が把握しているかと尋  
ねたところ、以前、各家庭に  
配布した防災マップに砂防指  
定地、地すべり地域などの危  
険箇所が指定されている。  
しかし、がけ崩れ対策事業  
は、個人の家の裏側が五割以  
上、傾斜角度が三十度以上の  
自然崖であれば、この事業の  
対象となるが、どの家が対象  
になるかは、把握していない。  
なお、申請があれば現場に  
行き、それぞれの家庭に説明  
に上がりたいと考えていると  
の答弁があった。

## 編集後記

「光陰矢のごとし」と申し  
ますが、新伊予市が誕生して  
三年と七カ月、議会広報調査  
特別委員会は、市民の皆様  
に愛される「議会だより」を目  
指し、手づくりで取り組んで  
います。

昨年、故郷に思いをはせ  
る「吾亦紅（われもこう）」  
という唄が大ヒットしました。

伊予市を応援してくださいと、  
「ふるさと納税制度」  
が始まり、地方が元気であ  
ることが大切であると、改  
めて思う今日この頃です。

この郷で生まれ、この郷  
で育ち、この郷で出会った  
あなたと、おじいちゃん、  
おばあちゃんになりたい。

山あり海あり平野あり、  
我が伊予市は、すばらしい  
所とみんなで思う郷にして  
いこうではありませんか。

文責 正岡 千博

- 議会広報調査特別委員会  
委員長 岡田 博助  
副委員長 佐川 秋夫  
委員 谷本 勝俊  
委員 正岡 千博  
委員 武智 邦典  
委員 久保 邦典  
委員 水田 恒二